

# 議会報告会報告書

平成26年4月19日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

A 班

代表 河野 朋子

平成26年3月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 開催日時

平成26年 4月 19日 ( 土 ) 19時 ~ 20時30分

### 2 開催場所

市民館

### 3 参加人数 (市民)

3 人

### 4 担当班議員名

( 河野朋子 ) ( 山田伸幸 ) ( 石田清廉 ) ( 岩本信子 )  
( 河崎平男 ) ( 長谷川知司 ) ( 岡山 明 )

### 5 報告会次第

- |     |               |       |           |
|-----|---------------|-------|-----------|
| (1) | 市議会議長挨拶       | 尾山信義  |           |
| (2) | 3月議会の報告       |       |           |
| ①   | 総務文教常任委員会     | 山田伸幸  | [司会] 河野朋子 |
| ②   | 民生福祉常任委員会     | 岩本信子  | [受付] 石田清廉 |
| ③   | 産業建設常任委員会     | 河崎平男  | [記録] 岡山 明 |
| ④   | 一般会計予算決算常任委員会 | 長谷川知司 |           |
| (3) | 質疑応答          |       |           |

## 6 主な質問・意見・提言

- ① 報酬審議会の諮問、答申事項の整合性についてはどうか。

[回 答]

特別職報酬等審議会では、出務手当を廃止するが交通費実費相当額を支給する制度の検討が必要と言う議論はあったが、今回の改正は出務手当の廃止となった。又委員長、副委員長の手当について減額とされたが、その実態は反映されていない。

- ② パワーポイントの他、報告会で取り上げられた議案以外の資料を提出していただきたい。

[回 答]

議案名の提出は今後の検討課題としたい。

- ③ 山陽オート特別会計予算のより詳細な金額の分かる資料を出して説明してほしい。

[回 答]

今後の検討課題としたい。

- ④ 山陽オートについて、維持、廃止の可能性を含め最終的な終着点をどうするのか。

[回 答]

売上げが毎年10億円程度、減少しているのか現状であり、市として、売上げに努力、貢献している。現状は、まず債務削減が最優先であるが、現時点で廃止すると、一般会計が持ちこたえられない。現時点で廃止計画等の検討はなされていない。

- ⑤ 新病院の診療科数はどうか。

[回 答]

14科、現状維持で新しい科はない。

- ⑥ 入院単価 現34、500円、新35、500円UPした要因は。

[回 答]

新病院になると個室が増えたり、病室が広くなり、療養環境加算等のUP、があるため。

- ⑦ 社会福祉という面から考えた場合、個室料金UPはいかがなものか。また、入院料金が上がるが、議会の対応はそれでよいとしたのか。

[回 答]

議会としては新施設になると療養環境が良くなるという事で受け止めている。

- ⑧ 医師30名体制、確保は困難となっているが、見込みはあるのか。

[回 答]

平成27年4月に常勤医師数30名確保に向けて努力していくが、不確定要素があり定数まで満たない場合には、引き続き努力する。

⑨ 新病院の収益改善の見込みはあるのか。

[回 答]

入院患者の快適性や、透析の増床、高度医療設備の導入等で収益を見込んでいる。

⑩ デマンド交通についての進捗状況はどうか。

[回 答]

厚狭北部地域において、10月より運用開始する予定である。今後、経費の問題など検討課題が出て来ると思われる。

⑪ 厚狭地域からスタートするが、市内的全体ではどうか。

[回 答]

今後、交通不便地域を確認していくことになる。市内中心部への乗り入れなど検討課題となる。

⑫ 一般会計予算決算常任委員会と他の常任委員会とのすみわけは。

[回 答]

現状の三つの常任委員会で予算審査する場合、一つの議案を三つに分割して審査する事になり法令に抵触する可能性があるため、現状での最善策として、一般会計予算決算常任委員会を設置した。

⑬ 合同審査にすることで、元の状態に戻っているのではないか。

[回 答]

担当常任委員会は予算が提案される以前から調査研究を行ってきた。担当委員会の意見を反映させるため、合同の委員会を持ち慎重審査を行なったものだ。

⑭ 学校給食問題、先に進まない状況ではないか。

[回 答]

今回の執行部の提案について、議会として、納得がいかなかったため、再検討を促している。

⑮ 請願の取り扱いについて、市民全体の意見も判断材料としているのか。

[回 答]

市民の代表としての議員であり、市民の意見はしっかりと聞いて反映している。